



端末（FOMA-05B）は必要最小限のアプリしか搭載しない。「バーコードで読んだデータも自動的にサーバーに送られる」（大野氏）

5秒ごとの測位が可能な技術革新を味方につけてNTTドコモとの協業による本格的なGPS利用の実現と言える。

ドライバーを管理する事務所側が相対するのはパソコンの画面だ。管理者はその画面を通じてドライバーの配達ルートを設定するのだが、画面に映し出された地図のターリックが基本と、作業は簡素化されている。

その後、ドライバーは携帯端末を持ってトラックを運転すれば、経路

が、先のコメントにもある通り、インターネットを使った「クラウドコンピューティング」がベスにあるため、低料金での利用が可能となる。

「専用の通信回線が必要でサーバーも自前となると、コスト負担が大きく中堅以下の業者は導入が難しい。クラウドの普及は初期的な好材料だ」

初期投資はバーコードスキャナが搭載されたF-105Bの購入費用のみで、10万円弱。毎月の利用料金は、端末1台に

「重量計や温度計など車載計測機器の情報もF-05Bを通じてサーバーに上げていけば、用途が広がる」  
大野社長はグローバルADの配達管理システムとセット的に各種車載計測機器が売れる可能性があると指摘する。  
——であれば、御社がインテグレータの役目を果たしながら一括受注してフィードバックのビジネスも可能なでは?  
「確かにそうだが、弊社

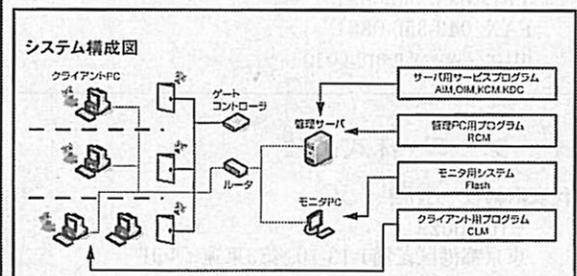
海外での使用が可能な限りで、中期的には中国市場への進出も考えていい。このためにも、専門部⾨を強化しなればならないが、」(大野氏)

# クラウド活用の仕組み 中小業者市場を開拓する

# クラウド活用の低料金で 中小業者市場を開拓する

GPSなどの位置情報システムや局所的な通信システム、オリジナルの相対座標システムを利用した、当社独自の認証システム「KGOフレームワーク」を使用したシステムです。

高度なセキュリティと柔軟なシステム構築をサポートすることが可能で、今までの防犯システムと情報セキュリティ、および入室管理システムを統合して管理運用できるシステムです。個別のユーザと個別のゲートの管理、および出入履歴や出退勤管理との連動も可能になります。



# 非車載型「配送管理システム」発売迫る

配送管理システムといえば、車載型の機器を使うやり方がある。しかし、それでは、トラックの自前保有が難しい中堅以下の輸送会社は帳簿の外に置かれててしまう。しかも、高価なサーバーもセットで購入しなければならない、となれば、「ことさらだ。そういった困難」と解消するソリューションが近く発売される。2004年設立の、従業員数12人のIT系ベンチャーは、物流業界の救世主となるか――。

セキュリティ事業で培つた技術力を応用

「創業5年時、物流業界向  
けの仕事は想定していない  
かった。だからこそ固定  
的な観念に縛れず、自由  
な発想が生まれた」  
グローバル・アドバン  
ス（東京・中央区、以下  
グローバルAD）の社長、  
大野和人氏は言う。

コメントにある「固定  
観念」とは、物流トラッ  
クと事務所間の配送保管  
情報の授受に必要な端末  
は車載タイプでなければ  
ならないといったもの。

「トラックをすべて自  
前で揃えられない中堅以  
下の業者の場合、非車載  
端末が威力を発揮する。  
協力業者のドライバーに  
携帯端末を渡すだけで済

**グローバル・アド**

話「FOMA F-05B」  
で、バーコードスキャナ  
が搭載されている。  
「これまでにも携帯電話  
を利用した配達管理シス  
템はあった。が、G P  
S機能のメリットを十分  
に生かせず実用的とは言  
い難かった」(大野氏)  
F-05Bはスマート  
フォン同様、ウンドウス  
決する。

またドライバーが作業  
のシステムならボタン一  
発だ。配達記録が残され  
るため、虚偽の報告も出  
来ない」(大野氏)

グローバルADの配達  
シの基本機能を整理する  
と、①経路管理、②地図  
通過時刻管理、③バー

トバンス  
ブルートゥースが  
伸びしろに

的なもので、特許を申請中だ。納入先には京都大学のiPS細胞研究所もある。

「弊社のセキュリティシステムが物流関係者にも知れ渡り、配送管理システムの開発に着手するのだが、技術面で自信はあった。うちのシ

マートフォンのGPS機能を活用したセキュリティシステムで実績を上げていた。これは当人の経路情報を力技の役割を担わせるという革新的なもので、特許を申請中だ。納入先には京都大学のiPS細胞研究所もある。

むからだ。クラウドコンピューティングがベースにあるため、料金面でも訴求力があるはず」

グローバルADの配送システムの概要を説明しよ。

使用する端末はNTTドコモの法人向け携帯電

報は自動的にサーバーに上がっていく。集配先ではバーコードスキャナの出番だ。

「届いた荷物を捨てたか・届けたかが記録される。誤配が生じたとしても、当該する届け先のみ足を運べば問題は解

つき通信料が50000~1万円程度発生するのに加え、システムの使用料が5000円かかる。

「F-05Bの代金は、バーコードスキャナが搭載されていることを考えれば高くな

いと思う」

は基本的に技術者集団だから、営業面は成長途上の段階。今はコンサルタントから知恵を借りていい

